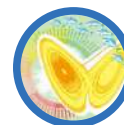


16



統合生態分野

生態系を特徴付ける
多様性・複雑性・適応進化を
統合的に理解する

生態系は無数の生物が関わり合う複雑系です。「自然のバランス」はどんな仕組みで保たれているのでしょうか？どうして生物はこれほどまでに多様なのでしょうか？どうしたら生態系の将来を予測したり、制御したりできるのでしょうか？私たちは、野外調査や実験、計算機シミュレーション、数理モデル、ビッグデータ解析など、それぞれの場面に応じた様々な手法を組み合わせることで、複雑な生態系の本質を捉え、その背後に隠された共通原理を明らかにしたいと思っています。

Lab. DATA

生態系の構造と動態、生物の適応進化、データ駆動型生態学

近藤倫生 教授
太田宏(高教セ) 助教
川津一隆 助教

<https://www.lifesci.tohoku.ac.jp/research/fields/laboratory.html?id=2553>



修士2年
石川 佳穂

生物とそれを取り巻く環境、他の生物との関係はどう変化していくのでしょうか。私は、琵琶湖のプランクトン観測データを用いて、過去40年間の間に生態系の様子がどのように変化してきたのかを研究しています。新しい学びや発見がたくさんあり楽しく過ごしています。

在学生

Interview



topics



環境DNA技術を使えば、パケツ一杯の水だけから生態系の様子を知ることができます。水族館でおこなった実験では飼育されている魚種の9割以上を推定することができました。